

平成29年度モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：江之子島文化芸術創造センター

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
(1)施設の設置目的及び管理運営方針	<p>■センターが提示した施設の運営方針や活動方針に則り、運営がなされているか。</p> <p>■enocoの認知度を高め、より多様で多くの人々に利用していただけのような施設の運営がなされているか。</p> <p>■各事業はセンターの方向性・強みづくりに沿った運営がなされているか。</p> <p>【目標値】</p> <p>◇来館者数延べ 145,000人</p> <p>◇文化芸術に関する活動を行った個人・団体等の延べ数 750件</p> <p>◇enocoと創造的活動を協働した個人・団体等の数 300件</p>	<p>・来館者数が昨年度よりもあがっており評価できる。</p> <p>・「機関」としての取組みは評価できるが、「場」としては、あまり賑わっていない。「機関」の実績を「場」の活性化に繋げる等の取組みを進めていくべき。また、施設所管課は数値だけにこだわらず、どういう「場」にしていきたいのか検討し、オーダーしていくことが重要。</p> <p>・「認知度向上」は基準がはっきりしないため、評価が難しい。数値や評価対象を工夫する必要がある。</p> <p>・本施設を含め、指定管理の評価サイクルを指定管理期間に応じて実施できるように府全体として検討が必要ではないか。</p>	<p>・指定管理者と、「場」の活性化について協議を行い、具体的に指示をする。</p> <p>・数値以外の評価基準についても指定管理者と検討する。</p>	<p>・「機関」と「場」の活動を整理し、それぞれの取組みや目標を設定するとともに、連携に向けた事業についても検討する。</p>
<p>(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果</p> <p>(4) サービスの向上を図るための具体的手法・効果</p>	<p>①協働の拠点づくりに関する業務が適切になされているか。</p> <p>ア 文化関係機関とのネットワークの構築と文化情報の収集・提供</p> <p>イ 創造的な活動機会の創出等の支援</p> <p>ウ 相談窓口の設置</p>	<p>・館に足を運ぶ動機付けをつくるためにも、ベースになる活動をしっかりと行い、広報することが重要。</p> <p>◆「enocoの学校」</p> <p>・受講生の数だけでなく、受講生が満足を得られたかどうかも重要。数値と内容の両面で見ることがある。</p>	<p>・館の活性化に繋がる企画内容を検討のうえ、早期から広報を行う。</p> <p>・受講生の満足度をアンケート等で調査する。</p>	<p>・年間を通じて来館してもらえるよう、具体的な事業を検討する。</p> <p>・アンケート結果に基づき、事業内容を検討する。</p>

<p>③府所蔵作品活用業務</p> <p>■美術コレクションの積極的な貸出し</p> <p>【目標値】</p> <p>◇作品活用点数 1,100 点</p> <p>◇中規模以上の企画展 3回／年 ※共催含む</p>	<p>◆「enoco コレクションキャラバン」</p> <p>・作品に子供たちが触れる取組みはとても評価できる。これからも続けてほしい。</p>	<p>・より効果がある企画内容となるよう指定管理者と調整する。</p>	<p>・アンケート結果を踏まえ、具体的な実施時期、事業内容を検討する。</p> <p>・美術コレクションの積極的な活用を検討する。</p>
<p>⑦広報計画に基づき適切になされているか。</p> <p>■SNS 等の広報媒体や利用者の多様なニーズを考慮した広報を行っているか。</p> <p>【目標値】</p> <p>◇WEB サイト全体の総セッション数 100,000 回／年</p> <p>◇WEB サイト全体のリピーター率 50%</p> <p>◇HP 更新頻度 3回以上／週</p> <p>◇メールニュース配信者数 2,500 件 (者)</p> <p>◇メディア掲載数 50 媒体以上／年</p>	<p>・一般の人に分かりにくくなっている。</p> <p>・事業のネーミングもブランディングが必要。事業単体ではなく、統一感、一体感を持って広報することが重要。</p> <p>・数字以外でも評価できる工夫が必要</p> <p>・WEB サイトについても分かりにくいので、初めて訪れた人でも分かりやすいものにすべき</p> <p>・メルマガの配信先についてどのような配信先か、どのような層が伸びているか等分析するとよい。</p>	<p>・事業全体のブランディングを行い、分かりやすく効果的な広報に繋げる。</p>	<p>・事業を整理し、誰にとっても分かりやすいネーミングにした上で、統一感、一体感のある広報戦略を検討する。</p>